

各 位

ECO REPORT(環境報告書)2000 発行について

2000年8月8日
日本特殊陶業株式会社
取締役社長 金川重信

当社では、1974年に環境関連部門を設置し、法規制の遵守という観点から大気・水質・騒音・振動・悪臭等公害防止に取り組んでまいりました。また、地球環境保全という観点からも、省エネルギー活動、廃棄物削減活動、有害物質の使用削減及び管理体制強化等 自主的に取り組んでおります。

これらの活動を通して、今後も一層の環境保全に努めてまいります。環境情報開示の一環として これまでの環境保全活動の内容と1999年度の成果を、当社としては初めての環境報告書となる「ECO REPORT 2000」としてまとめましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. ECO REPORT 2000の発行目的

利害関係者〔stakeholder〕への環境情報開示。

当社が利害関係者と位置付ける方々：

株主、投資家、マスコミ関係者、地域住民、行政機関、NGO
取引先、消費者、研究機関、当社内各部署（従業員） etc .

社内啓蒙、教育資料の一部として利用。

2. 作成上で留意した点

読者に解りやすい報告書を目指しました。

文章は簡潔に表現し、数値情報は極力グラフ化しました。

実測したデータに基づいて作成しました。

3. ECO REPORT 2000の特徴

情報を網羅すると必然的に報告書の頁数が増え、〔紙〕資源の使用量も増えるので安易な頁数増加に走らず、当社の環境マネジメントシステム(EMS)全体の流れを中心に構成を極力コンパクトにまとめ、16頁にいたしました。

環境会計に関し、「コスト」を中心に その実績を掲載しました。

定義が不明確な投資額と効果については、今回は掲載を見合わせました。 今後は環境庁の2000年度ガイドラインを参考にシステムを見直し、投資額や効果の算出等により、一層の充実を図ります。

環境コスト及び環境諸データは単独ベースで表記いたしました。

今後は出来得る限り早い時期に連結ベースで表記したいと考えております。

読者との双方向性を図るため、「FAX送信用紙」を同封しました。

読者からの意見、感想をお伺いし、それを極力反映させることにより、読者のニーズに添った報告書作りに努めたいと考えております。

4. ECO REPORT 2000の仕様
 サイズ : A4版
 頁数 : 16頁
 発行部数 : 3,000部

5. ECO REPORT 2000の内容	頁
社長挨拶	1
企業理念・会社概要	2
環境基本理念 [環境宣言・環境方針・環境行動計画]	3
全社活動の概要 [環境マネジメントシステム・ISO14001取得・環境コスト...]	4
環境負荷の低減	6
省エネルギー	8
ゼロエミッションを目指して [廃棄物削減計画等]	10
環境配慮型製品の開発	12
環境教育と啓発活動	14
工場別環境データ	15
事業所一覧	16

6. ECO REPORT 2000の配布時期
 明日(8月9日)以降順次配布
 当社ホームページ上にも明日(8月9日)掲載
 英語版冊子については、2カ月後に発行予定

7. ECO REPORT 2000の配布先
 行政機関
 関係機関(機関投資家、マスコミ関係、研究機関、NGO等)
 取引先
 一般の方(個人投資家、地域住民、消費者を含め希望される方)
 当社内各部署〔教育・啓蒙用〕

8. ECO REPORT 今後の発行予定
 毎年7月頃を予定

添付資料 : ECO REPORT 2000 1部

以上

(お問い合わせ先)

総務部・広報課

環境安全部

TEL : 052-872-5915

TEL : 052-872-5980